

山行NO NO. 1719  
日時 2017. 01. 06 (金) 無風・快晴・高温  
山域 ハッ・横岳 (2829m) 杣添尾根  
コース 下土狩5:00ー海ノ口登山口発7:50ー森林限界10:52ー三叉峰(さんじゃほう)上11:50ー横岳12:09ー登山口14:46  
参加者 後藤・ほか

## 2017年・初登山でした

海ノ口駐車場は、昨年苦勞したので今回は一発で分かった。駐車場には、「伊豆」NOの車が1台。上部の足跡から、今日かー昨日の先行者のようだ。ただ、姿は確認出来なかった。

天気は無風快晴高温。道々、ハヶ岳は雪が少なく黒かった。今年は何処も少ない様だ。アイゼンなしで出発。気温が高く、ヤッケの上下・ジャンパーを脱いだ。それでも暑かった。道は次第に氷道になり、標高2000付近でアイゼンを装着。

後ろから男性が一人来た。聞けば、年齢は66歳。房総とハッ・大泉に別荘があり、今日は大泉から来たという。昔、緑山岳会に在籍し登攀三昧だったらしい。しかし、ある時、上から登攀者が落ち、巻き添えになり膝を骨折し、山は止めたという。再開は2~3年前だそうだ。古い登山家をよく知っていた。有名な森田 勝も知っていた。

結局、この日の杣添尾根は3名だった。別荘氏は、速いので先に行って貰った。森林限界に出た。相変わらずここからの赤岳は見事。富士山も大きい。3月に比べると、やはり雪が少なく、ブッシュが多かった。縫うように進む。



赤岳



杣添尾根中部

小ピークを越えたところで、ストックからピッケルに変えた。三叉峰の上りに掛かった。雪が少なく、ガジガジの氷で上り難い。昨年3月は、雪が多く楽だった。三叉峰を越えて縦走路に出た。稜線は風が無かった。年末の仙丈の風が嘘の様だった。



三叉峰上り

降りたところで、空腹を満たす。鉄製の梯子を二つ上れば、横岳頂上。まあまあの時間。別荘氏が休んでいた。頼まなかったが写真を撮ってくれた。サービスが良かった。

時間は早くないのですぐ下山。三叉峰下りは、イヤらしいが前向きで下れた。初心者はザイルが欲しいだろう。ここを降りれば、後はブラブラ下るだけ。振り返ると、別荘氏が三叉峰を下っていた。

ただ、後ろ向きだった。しかも、左手にストック・右手にピッケルだった。ストック

は、邪魔で役に立たない。ピッケル一本にすべきだ。また、後ろ向きは視界が悪く、下り難いものだ。ヒヤヒヤで目を背けてしまった。



赤岳（左）と阿弥陀岳（右）



横岳頂上



富士山



-6度



途中のシラビソの寒暖計はマイナス6度だった。歩きにくい氷道を下り駐車場着。  
2017初登山、イイ山だった。別荘氏がなかなか下山しないで、ちょっと心配でした。

了

